

<b>打合議事録</b>		<b>作成日</b>	2021年2月24日(水)
		<b>作成者</b>	篠田 康弘 (株)パーマンコーポレーション
<b>開催内容</b>	アルコール検知器協議会 技術委員会		
<b>開催日時</b>	2021年2月24日(水) 15:45~16:20 (@ZOOM 会議)		
<b>出席者</b>	議事進行: 畑技術委員長 出席者: 技術委員会員、業務委員会員		
<b>議論内容</b>	<p>1) 外部検定の運用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● J-BAC認定品 2021年2月時点: 8社31機種</li> <li>● 今年度維持審査: 全社対応済み</li> <li>● 検定審査会グループの運用状況は、4グループに分けて申請会社以外に割り振っており、現在3巡目に入り、順調に運用出来ている。</li> <li>● 2020年12月9日に臨時技術委員会を開催し、『同一機種とは何か』『仕様変更の定義』に関して協議を行った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・同一機種とは何か: 基本仕様が同じで、通信方式、向け先、色が異なるものを同一機種と定義する。</li> <li>・仕様変更の定義: 仕様変更届を提出する場合は、変更前の機種は廃番にする。追加の登録は認められない。型番が変更になるのは問題無い。</li> <li>・軽微な変更: ガス濃度範囲の変更、センサー寿命が長くなる、使用期間、回数が長くなる、形が変わる、数値表示、画面の変更、数値桁数変更、センサー変更、販売/製造元変更は、軽微な変更として認めない。</li> </ul> </li> </ul> <p>⇒今後は、同一機種、仕様変更の定義に基づいて申請と審査を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● CERI様より製造元の品質保証体制の状態に関して質問があった。回収措置につながるユーザークレームは販売元に入るが、回収措置はOEM先と販売元のどちらも定める必要があり、結論として販売元とOEM側に明確な書類を提示し、説明して頂ければ問題無い事とした。</li> </ul> <p>2) JB20001規格及びISO (JIS) 化対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 2020.10.7からJB20清書版作成を開始し、2021.1.6に清書が完了した。</li> <li>● JB10から温度、ゲージ、機械的落下、耐久性等の評価項目を追加し、CERI様でテスト可能かを協議する。</li> <li>● 2021.1.20からJB20版試験報告書作成中。</li> <li>● 基本はJB10と同じだが、電池、電源、マウスピース等の明記を追加している。</li> <li>● 試料は最低15台準備し、CERI様が無作為に7台抽出する。</li> <li>● JB20版の技術規格適合性試験の実施要項の案として18項目をリストアップした。今後、CERI様と協議を実施する。</li> <li>● ISO (JIS化) について、2021.1.6にJCCLSの清書版を送付済み。今年10月の国際会議に提出するために、2021.8初旬までに作成するよう要請された。</li> <li>● ISO/PWI24436として2年経過したため、今年中にNPにあげないと消滅する。</li> <li>● 規格英訳に付いて、来年度予算で外部委託するか、WGで対応するか審議が必要である。</li> </ul> <p>3) アルコールガスのトレーサビリティ調査 検査医学標準物質機構 (ReCCS)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ドライボンベガスとシミュレーター (ウェットガス) の相関関係をCERI様で検討実施。</li> <li>● 2020.12.8にNISSHAエアアイエス様がウェットシミュレーターを使用した試験状況を見</li> </ul>		

	<p>学。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ReCCS様は製造されている製品は医療機器向けの検査薬で、小瓶で1本18,000円程度。しかし、アルコール検知器業界では高価で使用出来ないと認識して頂き、ギャップをどう解決するか社内検討する（アンケート実施予定）。</li> <li>● ReCCS様より、現在アルコールシミュレーター一式を注文し、納入待ち。</li> </ul> <p>4) J-BACに寄せられた技術的問い合わせ対応 義歯安定剤連絡会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 2020.10.16に連絡会にてプレスタディを実施するに当たり、前回と同様に測定機器の貸し出し機を要請され、中央自動車社製ソシアックα5台とフィガロ技研社製フーゴsmart5台を2020.10末に送付済み（貸し出し期限2021.2末）。</li> </ul> <p>5) 2020年度決算</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 予算として45万円を計上したが、現時点で予算の使用は無し。</li> <li>● JB20001英訳化を外部委託するか検討が必要。</li> </ul>
スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2021.4.16 第7回定時総会（ZOOM）</li> </ul>

以上